

サツマイモ

シルクスweet® (品種登録名 HE306) (青果・加工 両用)

カネコ種苗株式会社 波志江研究所 えのもと 榎本 まこと 真

1 はじめに

近年、サツマイモの青果用の需要は「しっとりタイプ」で、甘さが強い品種が好まれる傾向にある。今回紹介する「シルクスweet® (品種登録名 HE306)」は、このような消費者のニーズをとらえたしっとりした肉質・甘い食味とともに、収穫後比較的早い時期から糖度が高く、貯蔵性も高い特性をもつ (写真1)。



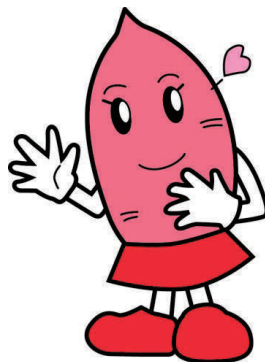
写真1 シルクスイート® (登録名 HE306)

2 来歴および育成過程

シルクスweet® (品種登録名 HE306) (以下シルクスweet) は食味や外観に優れる「春こがね」に、形状の揃いが良く収量性のある、ややしっとりした食感の「べにまさり」を交雑し、育種により育成した品種である。2005年に交配を行い獲得した種子から実生個体の選抜を行い、その後選

抜を繰り返して、2013年に「HE306」の名称で種苗法に基づく品種登録を出願し2018年1月に登録されたものである。

また「シルクスweet」は指定商品第29類と第31類で商標登録を受けており、名称の利用には商標使用許可申請書(当社書式)の提出が必要な場合がある。



イメージキャラクターきぬちゃん®

3 品種特性の概要

(1) 形態的特性

シルクスweetの草姿は開張、葉身の型は心臓型で、葉脈のアントシアニンの着色の強弱は極弱である。また、茎のアントシアニンの着色は弱、蜜腺のアントシアニンの着色は無又は極弱であることから「べにまさり」と区別できる (写真2、3)。塊根の形状は卵型で、大きさは中、塊根の表皮の主な色は紫赤で、塊根の肉の主な色は



写真2 茎色の比較



写真3 蜜腺色の比較

表1 収穫物調査

栽培年 2016年
標準黒マルチ栽培

圃場	栽培期間	株重	着イモ数	平均1任重	A品率	B品率	丸率
千葉県成田市	5/2→9/7	1281	5.0	256	82.8	11.0	6.1
千葉県成田市	5/25→9/23	1020	4.2	245	81.0	12.9	6.1
茨城県行方市	6/7→10/18	1233	5.4	228	61.4	33.5	5.1

黄である。

(2) 生態的特性

シルクスweetの萌芽性は「やや不良」で、この性質は青果の流通上で萌芽したイモがほとんど無い点が評価されている。また2次肥大(条溝)による形状の乱れが少なく、生育日数120日程度では発生が少ない(表1)。

(3) 品質特性

シルクスweetは加熱調理すると鮮やか

な黄色が映える(写真4、5)。また、貯蔵後3週間程度から肉質がしっとりとしてきて糖度も高くなる。更に、貯蔵期間中の品質の安定性についても市場評価が高い。

4 適地および栽培上の留意点

現在、千葉県、茨城県、熊本県などで産地が形成されており、それらの産地からの青果物が各地で流通している。栽培条件や土質により丸イモ(長径比2.5以下)の発



写真4 焼き芋時



写真5 蒸しいも時



写真6 収穫株の画像 茨城県



写真7 収穫株の画像 千葉県

生割合が高くなる場合がある。また夏場に過乾燥が起きやすい砂地での栽培において内部に空洞症状が発生した事例があり特に留意していただきたい。栽培上の留意点としてつる割病の発生には注意が必要で、切苗の殺菌剤による消毒や、連作する圃場では土壌消毒を行うこと、また、輪作・緑肥の栽培などを心がけて病気の発生を抑えることが大切である（写真6、7）。

5 おわりに

シルクスイートは青果物が各地で流通し、焼き芋や惣菜用のみならず、菓子や焼酎などの加工の現場でも活用が広がっている。この文面をお借りして、本品種の育成・栽培流通など広く関わっていただいた全ての関係者の方々に感謝の意を表したい。